



2010年度神戸地区のテーマ
「共同体を育てよう」

チヴィタヴェッキアの町

赤波江 豊 神父

教会の典礼歴で2月5日は、日本26聖人殉教者の祝日です。1597年2月5日、長崎の西坂の丘で26人の司祭、修道者、信者がはりつけにされて殉教しました。

この日本の殉教者を祝うのは日本だけではありません。世界中の教会で祝います。もっとも外国では2月6日に、パウロ三木と同志殉教者と典礼書に記されています。

私がローマにいたとき、寮でこの日、色々な国の大勢の司祭といっしょに26聖人のミサをささげた時は非常に嬉しく、感動したものでした。東洋のはてのカトリック人口が全人口の0.3パーセントしかない国の聖人が、世界中でたたえられ祝われることの喜びは、自分が外国で生活してみても初めて実感しました。

ところで、ローマの近郊チヴィタヴェッキア (Civitavecchia)という町に、この26聖人の一人でフランシスコ会士ペトロ・パブチスタを記念した聖堂があります。この聖堂の内部に長谷川路可という日本人の画家が描いた見事な26聖人の殉教図があり、祭壇の上に「日本聖殉教者」と日本語で書かれています。どういういきさつで長谷川路可がこの聖堂に殉教図を描いたのか、私は知りませんが、日本ではあまり見られない見事な殉教図が、普段は日本人の観光客や巡礼者もあまり訪れることのないこの町にあるのは不思議な気がします。

ローマの日本人会では毎年この時期の日曜日、この聖堂を訪問して、26聖人の記念のミサをささげます。そしてミサ後、近くのレストランでお祝いの食事をしたものでした。ただし、いつもこの時期は、大学の試験の最中だったのです。それで、明日の試験のことが気になりながらも、おいしいイタリア料理とワインで一瞬の喜びに浸ったものでした。

先日、机の引き出しの中から、チヴィタヴェッキアの港にたたく当時の自分の写真が出てきました。今とあまり変わらない自分の顔を見ながら、イタリアへの郷愁を強める今日この頃です。

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。

神に感謝

赤波江 豊神父

営繕チーム紹介

営繕チーム長

お手伝いはするけれど、正式に営繕チームのメンバーになるのはちょっと・・・という大勢の方たちのお陰で日々の活動（清掃、水遣り、ごみ処理や聖堂内の生け花を常に美しく保つことなど）が成り立っている不思議なチームが今の営繕チームです。

チームの活動方針としては聖堂、信徒館の維持管理という項目に一括りにされるものとして

- 1) 年三回の大掃除に関する事柄
- 2) 冷暖房、照明器具、放送設備機器の管理
- 3) 掃除の計画と実践(当番の割当と依頼等)
- 4) 植木の手入れ(害虫駆除や剪定)
- 5) 教会周辺の清掃

がありますが、その他ゴミ出し（教会内のゴミがたまり次第随時）、毎月の電気メーターの検針に立ち会うこと（メーターが2階の受電設備の所にある為、普段は閉まっている2階を開ける必要がある）、2ヶ月に1回の受電設備保守点検の立ち会い、年2回（5月と11月）の業者による全館清掃の日程調整と立ち会い、それと司祭不在の時の戸締まりなどを行っています。

2009年度は園庭の源平桃やローズマリーの剪定などを有志の方たちで行いました。また、初めてゴーヤの栽培に挑戦しました。ゴーヤの葉によるグリーンカーテンでのエコ対策と実ったゴーヤを神父様たちに食べていただくことを目指して取り組みましたが、植える時期が少し遅かったので思ったほどのカーテンにはならず、ゴーヤも小ぶりなものばかりでした。しかし味はしっかりと本物の味がしていたのがせめてもの救いでした。今年はこの反省に基づき早めに取り掛かろうと思います。

祈りの場である教会をいつも美しく保っていくために、もっとしっかりした営繕チームを作らなければならぬと思いますが、土曜日の聖堂の清掃（現在40名）や月曜日のホールの清掃（現在26名）を手伝っていただけるとしたら、掲示板に貼り出してある当番表の余白の部分にお名前を御記入いただけたら嬉しく思います。

また、今後は教会の植木や花の水遣り当番を決めたいと思っています。後日メンバーを募集しますのでその時にはどうぞよろしくお願いします。

私たちの教会は私たちの手できれいにしましょう。

* * * * *

営繕チームは非常に地味ですが、教会の維持運営になくてはならない大切な仕事に従事しています。私も植木の剪定等手伝いをしていますが、始めてみるととても楽しいものです。水やり隊やゴーヤ隊、等々、皆様もぜひ一度営繕のいろいろなことに顔を出して見て下さい。（議長）

ホームページ管理運営委員会委員長報告事項

HP管理運営委員長

PC3台を教会ホールに設置してミサ後にホームページのデモンストレーションを実施。(12/7, 12/14)

少しはPRになったか。

1/17の巡礼ウォークに他教会からホームページを見て参加された方が何人かおられた。

- 掲載内容 -

1. すみよし電子版 2009年クリスマス号掲載
2. 月報【風】電子版 12月号、1月号掲載
3. 月間予定表 12月、1月、2月分への切り替え、入力チームの手で完了
4. ニュース欄に以下の記事を掲載：待降節に入りました、大掃除案内、クリスマスに教会へ来てみませんか、クリスマスおめでとうございます、ペトロ白柳誠一枢機卿帰天、教皇世界平和の日メッセージ、震災15年祈念ウォーク案内、新成人の祝福、巡礼ウォーク・新生の日ミサ速報、小教区祈りのカード、新年会案内、ハイチ地震救援募金
5. 予定表に以下のリンクを設定：青年クリスマスコンサートポスター、教会学校聖劇、市民クリスマスHP、震災15年新生の日ポスター、巡礼ウォーク地図、道順、時刻表、シナピス学習会ポスター
6. 外部リンクの神戸地区に星の園幼稚園を追加。松谷園長の了解済。
7. 英語、スペイン語ページにクリスマス、新年ミサのスケジュール掲載。毎週主日名を掲載。

- 技術事項 -

1. 12/19 甲子園教会 S氏にお出でいただき、HP委員6名と打ち合わせを実施。S氏の運営する Holy Ring に引き続き住吉教会ホームページのサーバーを提供していただくことに決定。1年単位で寄付をすることにした。
2. OA室のコンピュータをホームページ作成に供用開始。すみよし編集の写真フォルダを設置。
3. OA室コンピュータ用共用メールアドレスを取得。写真や記事はこちらへ。
sumiyoshi_catholic アトマーク **live.jp** (アトマークを@に置き換えて下さい)
4. トップページニュース欄の右側枠と文字が重なっていたのを改善。

以上

* * * * *

1月24日(日)ホームページ委員会も第5回目になりました。住吉教会ホームページは内容がいろいろと新しくなっています。担当司祭の写真、巻頭言も新しくなりました。内容を現在に適応するように適宜更新しています。新年会、震災15年祈念ミサ祈念ウォーク等のニュース写真も掲載しています。ぜひホームページを開けて下さい。(議長)

ご意見箱 今月は1件のご意見がありました。

- * **ご意見:**「1/17 はたくさんの方がこられ、うしろで何人かの方が、ずっと立ったままミサに与っておられたようです。紹介で、他教会の方もおられました。その後のウォークにも参加されたのだと思います。多数や他教会の方々の参加が、予想されていたのですから、空いている席への案内係をお願いいただいた方が、よかったのではないのでしょうか。」
- * **お答え:** ご意見どおり案内係をお願いの方がよかったかと思えます。席への案内などで不便を掛けたとしたら申し訳なく思っています。このたびは震災15年教区行事でもあり、企画会議をもち、準備にかなり力を入れました。行事全般がうまくいくようにかなりの配慮をしたつもりです。住吉での震災祈念ミサ、祈念ウォーク、これは全員参加で特に安全なウォークと目的地への無事到着、中央教会での受付、侍者、朗読、炊き出し手伝い等、行事全体でいろいろなことがありました。評議会評議委員全員に行事への最大の参加・協力を依頼しました。又信徒の積極的な参加・協力があり無事にこの行事は終了しました。今回の震災行事の一番の大きな目的は、震災で亡くなられた方々、今尚苦しんでおられる方々に思いを馳せ、ともに寄り添い祈ることでした。今年から神戸地区では、「共同体を育てよう」というテーマで、又住吉では「明るい共同体作り」に励んでいます。これは全員参加のテーマです。これからはミサ中の席案内も係なしでも信徒の一人ひとりが進んで行うようなみんなの心と配慮で「住吉共同体づくり」に向け進んでいきましょう。
ご意見有難うございました。今後もいろいろなご意見をお寄せ下さい。(文責・回答 議長)
- * 「震災15年教区新生の日祈念ミサと震災祈念ウォーク」について
1月17日(日)に松浦司教様を迎え、住吉教会の震災15年祈念ミサが行われ、その中で「住吉小教区の祈り」を捧げました。この祈りを中央教会へ持参個人の祈りと共に中央教会祈念ミサで奉納しました。

震災15年 小教区の祈り

住吉教会では、二人の信者、一人の勉強中の方が、そして教会のまわりでも多くの方が亡くられました。家が全壊したり、火事で焼けてしまった人もいます。避難所や仮設住宅を経験した人もたくさんあります。教会の建物も壊れ、当時の生藤神父様のほこりだらけのスーツ姿を思い出します。沢山の他教会の方々も助けに来てくださいました。また私たちが地域のまわりの方々を訪問したり、ふれあい広場でお話したりしました。神様のお導きとみんなの努力で、今教会は新しいきれいな建物に生まれ変わりました。感謝いたします。15年経った今、震災で亡くなった多くの方々を追悼します。また震災で傷つき、今なお心身ともに苦しんでいる人たちが少しでも慰められますように。あの時みんなが自然に持ったまわりの人々への連帯感は、キリストが教えてくださった“愛”そのものだったのではないのでしょうか。私たちがその体験を糧として、隣人への愛に生きていく事ができますように。

2010年1月17日

カトリック住吉教会

ミサ後、住吉教会を基点とする「震災 15 年祈念ウォーク」をスタートしました。これに先立ち午前 8 時半に、議長、副議長で南の近くの住之江地区の公園の震災記念碑に祈りと花束を捧げてきました。天候にも恵まれ、100 個用意した黄色いリボンが無くなり、30 個追加しましたがそれでも足りませんでした。予想以上の参加で総勢約 140 名でした。当日参加も多く住吉が約 100 名、諸教会から約 40 名でした。六甲、中央の皆様に加え、吹田、関目、千里NT、今市等々の信徒の皆様でした。それに、松浦司教様、赤波江、片柳、マシア各神父様、援助修道会 Sr. でした。これは単なるイベントではなく、教会学校児童 16 名、中高生 10 名と震災を知らない世代の若者が震災祈念ウォークに参加したことは非常に意義あることだと思いました。中央では、受付、侍者、朗読、炊出しと各自役割をこなして頂き、住吉共同体が一つになって動き、祈った震災祈念のミサとウォークでした。皆さんに感謝します。

お知らせ

1. 1 月度評議会は、2 月度と併せて 1 月 31 日(日)に開催します。議事録はありません。
2 月度評議会はありません。
2. 2 月 4 日(木)~8 日(月)まで赤波江神父様は不在です。
2 月 4 日(木)~2 月 8 日(月)の平日のミサはありません。
3. 2 月 7 日(日)は昌川 信雄神父様(クラレチアン宣教会)の司式ミサがあります。
4. 2 月 11 日(木) 14:00 ルカ福音書講座はありません。
5. 2 月 17 日(水) 灰の水曜日のミサは 19:00 からです。
今年から夜のミサは 19:00 開始になります。(30 分早くなりますご注意ください)
6. 2 月 21 日(日)パウロ会の訪問販売(書籍)があります。
7. 2 月 24 日(水)~3 月 9 日(火)まで赤波江神父様は不在です
2 月 24 日(水) 7:00 のミサがあります。
2 月 25 日(木)~3 月 9 日(火)の平日のミサはありません。
8. 2 月 28 日は「集会祭儀」が行われます。(昨年 8 月から、約半年ぶりです)
9. 3 月 7 日(日)四旬節第 3 主日は赤松 広政神父様の司式ミサがあります。
10. 3 月 21 日(日)四旬節第 5 主日はミサ後、黙想会があります。
指導司祭は後藤 正史神父様(広島教区幟町教会主任司祭)です。